

目次

序章	1～24
第1節 研究目的と問題の所在	1～2
第2節 大型店の立地変化とその空間的影響をめぐる研究の動向	2～15
1. 大型店の立地パターンおよびチェーンストアによる店舗網の再編成に関する研究	3～7
2. 大型店の出店・閉店が地域に与えた影響に関する研究	7～15
1) 大型店出店規制の制度的側面に関する研究	7～10
2) 大型店の出店・閉店が消費者購買行動・地域経済に及ぼす影響に関する研究	10～12
3) 大型店の出店・閉店に伴う中心市街地の変容とまちづくりに関する研究	12～15
第3節 先行研究の整理と本研究の作業仮説	15～20
1. 先行研究の整理	15～17
2. 本研究の作業仮説	17～20
1) 量販資本による出店戦略の転換と店舗網の再編成	17～18
2) 中心市街地の衰退をめぐる対応	19～20
第4節 本研究の章構成	21～22
注	22～24
第1章 日本における量販資本の成長と再編成	25～43
第1節 総合スーパーの成長と再編成	25～33
1. スーパーの生成と高度経済成長期（1960～1970年代前半）までの企業行動	25～28
2. 1970年代中頃～1980年代の企業行動	28～30
3. 1990年代以降の企業行動	30～33
第2節 食料品スーパーの成長と再編成	33～39
第3節 小括	39～41

注	41～43
第2章 日本における大型店出店規制の変遷	45～61
第1節 大店法の施行前（1973年以前）	45～47
第2節 大店法の運用強化・転換期（1974～1989年）	47～50
第3節 大店法の運用緩和期（1990～2000年5月）	50～53
第4節 大店立地法の施行（2000年6月以降）	53～55
第5節 改正都市計画法の施行とその運用	55～57
第6節 小括	57～59
注	59～61
第3章 大店法の運用緩和期における総合スーパーの店舗網再編成	
— 中京圏を事例に —	63～89
第1節 はじめに	63～67
第2節 大店法の運用緩和に伴う店舗網の再編成	67～77
1. 大店法の運用緩和直前における店舗立地	67～69
2. 大店法の運用緩和に伴う店舗立地の変化	69～74
1) 新規立地の動向	70～72
2) 増床および閉鎖店舗の動向	72～74
3. 市区町村別にみた売上高の差異	74～77
第3節 総合スーパーの業態細分化と出店戦略	77～82
1. 総合スーパーによる業態細分化の差異	77～80
1) ユニーの業態細分化	77～79
2) ジャスコの業態細分化	79
3) マイカルの業態細分化	79～80
2. 出店戦略の差異とその理由	80～82
1) 先発業者における業態細分化と店舗立地	80～81
2) 先発業者と後発業者による顧客吸引戦略の相違	81～82
第4節 小括	82～85
注	85～89

第4章	大店法の運用緩和期における食料品スーパーの店舗網再編成 ー首都圏におけるいなげやとライフの出店戦略を事例にー ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	91～112
第1節	はじめに・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	91～94
第2節	事例企業の選定・・・・・・・・・・・・・・・・	94～96
第3節	店舗網の形成とその再編成・・・・・・・・	96～102
1.	大店法改正前（1973～1991年）における店舗展開	96～98
2.	大店法改正後（1992～2001年）における店舗展開	99～101
3.	閉鎖店舗の地域的特徴・・・・・・・・	101～102
第4節	店舗展開を可能にする物流システムの空間的特性 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	102～107
第5節	小括・・・・・・・・・・・・・・・・	107～110
注	・・・・・・・・・・・・・・・・	110～112
第5章	大店法の運用緩和期における食料品スーパーの出店戦略と物 流システムの再編成ー京阪神圏のライフと関西スーパーを事 例にー・・・・・・・・・・・・・・・・	113～136
第1節	はじめに・・・・・・・・・・・・・・・・	113～115
第2節	食料品スーパーにおける商品構成・物流センターの機能と 事例企業の選定・・・・・・・・	115～119
1.	上場している食料品スーパーの商品構成と物流センターの機 能・・・・・・・・	116～116
2.	事例企業の選定・・・・・・・・	118～119
第3節	事例企業による店舗展開の特徴・・・・・・・・	119～124
1.	ライフの店舗展開ー出店地域の拡大ー・・・・・・・・	119～122
2.	関西スーパーの店舗展開ー出店地域の範囲維持ー ・・・・・・・・	122～124
第4節	物流システムの構築とその空間的特性・・・・・・・・	124～131
1.	ライフにおける物流センターの立地と配送圏の再編成 ・・・・・・・・	125～128

1) プロセスセンターの立地が店舗運営に及ぼす影響	125～126
2) 集配センターの増設と配送圏の再編成.....	126～128
2. 関西スーパーにおける配送方式の変化と商品配送の効率化	128～131
第5節 小括.....	131～134
注.....	134～136
第6章 大店法の運用変化が出店地域に与えた影響 —京都府八幡市と久御山町を事例に—.....	137～160
第1節 はじめに.....	137～140
第2節 研究対象地域の概観.....	140～142
第3節 京都府南部地域における大型店の立地展開.....	142～146
第4節 大型店の出店をめぐる対応.....	146～155
1. 八幡市の場合—八幡ショッピングセンターの立地経緯から—	146～150
2. 久御山町の場合—イオン久御山・ロックタウンの立地経緯から—	150～154
1) イオン久御山.....	151～152
2) ロックタウン.....	152～154
3. 大店法の運用と大型店の出店をめぐる対応に関する比較考察	154～155
第5節 小括.....	156～157
注.....	157～160
第7章 商業調整の過渡期におけるローカルルール of 制定と大型店の 出店調整 —京都市のまちづくり条例を事例に—.....	161～181
第1節 はじめに.....	161～164
第2節 京都市における大型店の立地動向.....	164～171
1. 1980年代以前における大型店の出店規制.....	164～166
2. 1990年代における大型店の立地動向.....	166～169

3.	2000年代における大型店立地の再編成	169～171
第3節	京都市におけるまちづくり条例の運用とその影響	
	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	171～178
1.	「まちづくり条例」と「商業集積ガイドプラン」の概要	
	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	171～175
2.	まちづくり条例とその運用	
	－島津製作所五条工場跡地の事例－	175～178
第4節	小括	178～179
注	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	179～181
第8章	愛媛県今治市における中心市街地の衰退とまちづくりの限界	
	－まちづくり三法の理念と内在される矛盾－	183～214
第1節	はじめに	183～187
第2節	対象地域の選定と概観	187～193
第3節	今治市における中心市街地の衰退	193～200
	1. 大型店の立地動向からみた商業集積の再編成	193～196
	2. 中心市街地における店舗の業種構成	196～200
第4節	中心市街地のまちづくり	200～209
	1. 既存組織による商店街の振興政策	201～203
	2. 今治おかみさん会によるまちづくり	203～209
	1) 今治おかみさん会の設立経緯と概要	203～205
	2) 今治おかみさん会の活動内容	205～207
	3) 今治おかみさん会の存立基盤	207～209
第5節	小括	209～211
注	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	211～214
終章	日本における商業政策の転換が中心市街地に及ぼす影響とその評価	215～233
第1節	大型店の出店規制緩和に伴う商業空間の変化	215～223
	1. 量販資本による立地戦略の転換と店舗網の再編成	
	・・・・・・・・・・・・・・・・	215～219
	1) 総合スーパー	216～217

2) 食料品スーパー	217～219
2. 大型店の出店をめぐる地元の対応の多様化	219～221
3. 中心市街地「再生」政策の限界	222～223
第2節 まちづくり三法の再改正とその運用をめぐる問題点	
	223～226
第3節 日本における大店法の運用緩和以降の商業政策が中心市街地に与えた空間的影響	226～231
注	226～233
参考文献	235～253